

2021年11月5日

ボルソナロ氏に勝ち目はあるのか

=再選戦略を論ずる=

時事通信社 サンパウロ支局特派員

市川 亮太

ブラジル大統領選挙

- 大統領選立候補締め切りは2022年8月15日
- 選挙実施は2022年10月2日
- 有効票の過半数を得られる候補が出なかった場合、上位2候補による決選投票が10月30日に行われる。

ブラジル大統領選挙

- ・ 電子投票形式による18歳以上の国民は義務投票
- ・ 正当な理由なしの棄権は行政上のペナルティも
- ・ 当日は「レイ・セカ」 (禁酒令)

ブラジル大統領選挙 = 予想される立候補者 =

ジャイル・ボルソナロ氏 (66)

- ・ 前回は右派の社会自由党 (PSL) から出馬。
- ・ 党の主導権争いに敗れ、大統領就任後にケンカ別れ。
- ・ 立候補者としていずれかの党に所属する必要がある。
 - ▶ 11月1日「(中道右派の) 共和主義者党、(中道の) 自由党、(中道右派の) 進歩党の3つの党から引き合いがある」と発言。
伝統的な大政党とは距離を置いた中道・中道右派勢力(「セントロン」)から出馬する意向。
- ・ 現在の政策は片腕のゲジス経済相が担う。
- ・ 軍出身で閣僚、国営企業トップに多くの軍出身者を起用。

ブラジル大統領選挙 = 予想される立候補者 =

ルイス・イナシオ・ルラ・ダシルバ氏 (76)

- ・ 左派・労働党 (PT) 所属。労働運動の闘士出身で、2003年から11年まで連続2期8年を務めた左派の元大統領。
- ・ 庶民派で飾らない人柄で知られ、在任中は支持率8割に達していた。
- ・ 前回選挙は再選が確実視される中、任期中の汚職罪に問われ、立候補資格を失った。
- ・ 2021年3月、最高裁が当時の裁判管轄権がなかったとし、一審、二審の有罪判決が取り消しに。被選挙権が復活。ただし、司法手続きがペンディングになっただけで、汚職疑惑は晴れていない。

ブラジル大統領選挙 = 予想される立候補者 =

ホドリゴ・パチェコ氏 (45)

- ・ 中道・社会民主党 (PSD) 所属の上院議長。2月に就任以降、急速に存在感と政治的発言力を高めている。ミナスジェライス州選出。

シロ・ゴメス氏 (63)

- ・ 中道左派の民主労働党 (PDT) 所属。元セアラ州知事、元財務相。
- ・ 過去に何度も出馬し、一定の支持は集めるものの広がりには欠ける。ただ、4日、連邦政府の対訴訟費用予算をめぐる党の姿勢に反発し、出馬しない意向を匂わせた。

ブラジル大統領選挙 = 予想される立候補者 =

その他

- ・ 中道のブラジル社会民主党（PSDB）は
ジョアン・ドリア サンパウロ州知事（63）
エドゥアルド・レイテ リオグランデドスル州知事（36）
アルトゥール・ネット 前マナウス市長（75）
が立候補を表明。
党は今月21日に暫定的に候補を統一する。
- ・ ドリア知事はもともとボルソナロ氏に近づいていたが、対中姿勢
や新型コロナ対策を巡り敵対するように。

ブラジル大統領選挙 = 予想される立候補者 =

その他

- ・このほか新型コロナのパンデミックの渦中にボルソナロ氏から離反したルイス・マンデッタ元保健相（56）や、判事時代にルラ氏追及で名を馳せたセルジオ・モロ元法務公安相（49）が立候補を模索。
- ・サンパウロのテレビ局「バンデランテス」の人気キャスターでジャーナリストのジョゼ・ダテーナ氏（64）らの名前も挙がっている。

ブラジル大統領選挙

= 決選投票の公算 =

- ・ ダタフォリャ社の9月17日公表の大統領選挙支持率調査では、大統領に誰を選びたいかとの問いに「ルラ氏」が27%、「ボルソナロ氏」が20%。
出馬が有力視される政治家のリストを4パターン示し、「今日が選挙なら誰を選ぶか」と質問したところ、ルラ氏は42~44%を獲得。対するボルソナロ氏は24~26%だった。
- ・ 調査会社Ipecが9月22日に公表した調査では支持率はルラ氏48%、ボルソナロ氏が23%、ゴメス氏が8%、ドリリア氏が3%、マンデッタ氏が3%。

ブラジル大統領選挙

= ボルソナロ氏の再選戦略 =

- ・ 財政赤字削減に向けた改革を推進
- ・ 年金改革を成就
- ・ 国営企業民営化に道筋
- ・ 懸案の税制にもメス
- ・ 野党側、経済ではボルソナロ氏責められず？

ブラジル大統領選挙

= ボルソナロ氏の再選戦略 =

- 一貫した「コロナ対策と経済の両輪回せ」の正当性
- 「アウシリオ・ブラジル」とトラック運転手負担軽減というバラマキ
- 新型コロナ対策への姿勢と上院訴追勧告の影響
- 国民の首絞めるインフレ、うまく対処できなければ命取りに

時事通信からのお願い

米州を中心に、日本や世界各地の経済ニュース、政治・社会ニュースをお手元にニュースレター形式でお届けする「時事速報」を毎日発行しています。

各国のマクロ・ミクロ経済動向を探るツール、本社へのレポート作成などのご参考としてお役立て下さい。

1アカウント300レアルで複数契約は割引もあり！
ご興味ありましたら、以下までご連絡ください。

市川：r-ichikawa@jiji.co.jp

ニューヨーク総局担当 小林：Kobayashi@jijiusa.com